

第21回福岡県公立大学法人評価委員会 議事要旨

1 日時

平成23年6月13日（月） 11:00～

2 場所

福岡県庁 行政棟10階 特9会議室

3 出席者

齋藤委員長、中津井委員、中村委員、藤田委員（新田委員、尾形特別委員欠席）

4 議題

- (1) 第2期中期目標案について
- (2) 第2期中期計画案について
- (3) その他

5 議事概要

(1) 議題（1）について

事務局から中期目標案の修正箇所の説明後、委員による審議が行われた。

(2) 議題（2）について

事務局から中期計画案の概要説明、九州歯科大学及び福岡県立大学から中期計画案の説明後、委員による審議が行われた。

委員からの主な意見は次のとおり。

〈九州歯科大学の中期計画案に関する意見〉

- 実施事項に具体性に欠けるものがある。
- 全国唯一の公立歯科大学としてのブランドイメージについて、総合大学や私立大学などの他大学との差異（メリット）を積極的に出したらどうか。
- 前文の「歯学科と口腔保健学科がそれぞれの個性と特色を活かし、両学科が綿密に連携して患者の視点に立ったチーム医療を行うことができる歯科医師と歯科衛生士を育成する」について、教育の面でもこの方向性が分かるような言葉があった方が良い。
- 附属病院の収入の向上として、先進医療の推進による収入増を掲げているが、第1期中期計画のように「診療報酬の確保」というベースの底上げがあって、「先進医療の推進」があるのではないかと。

〈福岡県立大学の中期計画案に関する意見〉

- 英語・中国語・韓国語の充実について、TOEICなどの客観的評価を指標に入れるのも良いのではないかと。
- 両学部連携の大学院博士課程の新設検討について、人間社会学部の改革を検討している中、改革についてのある程度のプランがないと大学院をアピールするときに弱いのではないかと。
- 「福岡県の公立三大学間の人事交流制度の検討」等の三大学連携事業については、三大学同じように記載していただきたい。